

Attorney's MAGAZINE

[アトニーズマガジン]

セミナー

アトニーズマガジン編集部が厳選した講師によるセミナー

セミナーテーマ

『和文契約書の実務講座』

紛争実例に基づく
契約書レビューの失敗例と改善策
(業務委託契約書編)

開催日: 2022年7月29日(金)

時間: 16:00~17:30
(講演75分+質疑応答15分)

セミナー形式: オンライン (Zoom利用)

※後日、参加申し込みの方に視聴URLをお送りします。

講師
猿倉 健司
牛島総合法律事務所
パートナー弁護士



参加費: 無料

◀お申し込みはこちら

<https://forms.gle/o5FH1hzPMu6ft33N8>

※恐れ入りますが、法律事務所所属の方のご参加はご遠慮ください。

講師名/プロフィール: 猿倉健司 牛島総合法律事務所パートナー弁護士

2007年 弁護士登録(60期)第二東京弁護士会所属

世界最大規模のグローバルネットワークであるMULTILAW、Employment Law Alliance (ELA)、Lawyers Associated Worldwide (LAW)に所属。不動産・環境・製造分野・オンラインサービス分野を中心に、企業間の紛争・契約書作成等のサポート、役員等の不正・不祥事・経営判断に関する危機管理・訴訟対応、役員・株主との紛争・契約処理等を中心に扱う。その他、経営者に対するアドバイザーや、新規ビジネスの立上げ、M&A支援等も数多く扱う。ビジネス法務、Business Law Journal、Business Lawyers等で、数多く執筆、講演も多数行う。最近の出版書籍として、「不動産取引・M&Aをめぐる環境汚染・廃棄物リスクと法務」(清文社)などがある。

主催・問合せ先

株式会社C&Rリーガル・エージェンシー社 アトニーズマガジン編集部
Tel: 03-4550-0095 メール: seminar@legal-agency.co.jp



株式会社 C&R リーガル・エージェンシー社

セミナー内容、講師プロフィールの詳細

セミナー テーマ

『和文契約書の実務講座』

紛争事例に基づく契約書レビューの失敗例と改善策(業務委託契約書編)

セミナーの 内容

企業取引においては、各種契約書の検討や相手方との契約協議が日々行われています。しかしながら、契約書の各条項を十分に検討していなかったり、従前使用していた契約書をそのまま流用したことなどにより、契約締結後にトラブルとなり不利な展開を強いられるケースが後を絶ちません。

このような事態が生じる原因としては、契約条項が不十分であることにより生じる紛争事例を把握していないために、契約書を見てもどの条項にどのようなリスクがあり、裁判所がどのような解釈をする可能性があるのかという問題意識を持つことができず、また、特定の分野についての経験・実績が十分でない

ままに契約書を検討した場合、当該種類の契約書において実務一般的にどのような条項が存在するのかが分からないことから、目の前の契約書についてどのように契約条項を追加・修正すればよいのかが十分に分からないということが挙げられます。

本セミナーにおいては、実務上もっとも目にすることの多い業務委託契約書を例に、契約書作成実務に精通した弁護士がどのような観点で契約書を検討しているのか、契約条項の問題点を見逃してしまった場合にいかに悲惨な目に遭うのかについて、紛争事例を踏まえて作成した具体的な契約条項例を用いて解説します。

講師名/ プロフィール

猿倉 健司 牛島総合法律事務所パートナー弁護士

2003年 早稲田大学法学部卒業

2005年 日本大学法学部司法科研究室 講師(民事訴訟法)(~2006)

2007年 弁護士登録(第60期)、牛島総合法律事務所入所

2019年 パートナー就任

第二東京弁護士会環境法研究会

Multilaw Real Estate Groups

Multilaw Litigation Arbitration and Dispute Resolution Groups

外国人ローヤリングネットワーク会員

全国倒産処理弁護士ネットワーク会員